

## 記入説明

# 霧島市温泉を利用した発電事業 に関する条例に基づく事業計画

事業者名	※ 事業者連合体又は複数企業が共同して事業を行う場合には、全ての事業者名を記入。
事業地区	霧島市 町 地区 地域
事業名	※ 一般的なものではなく、事業を特定できるような呼称を記入。
提出年月日	年 月 日

進捗段階	段階	種別
	調査段階	資源賦存状況調査

- ・※は記載内容の説明であり、提出資料には記載しない。
- ・事業計画の項目により記入できないものについては、その理由を記入すること。
- ・事業計画に記載すべき項目がない場合は、項目を追加しても構わない。
- ・ページ番号は「発電事業者の概要」を1ページとし、以降を通し番号とすること。

霧島市長 殿

(発電事業者)

住所：  
氏名：

⑩

1 発電事業者の概要	
名 称 ( 法人名 )	※ 法人名又は個人名を記入。
代 表 者 名	※ 法人の代表者名を記入。
所 在 地	※ 法人の場合は所在地、個人の場合は住所を記入。
資 本 金	※ 法人の場合は資本金、個人の場合は記入不要。
財 務 状 況	※ 法人の場合は直近3年分の決算書を添付し、その旨を記入。個人の場合は、資産状況及び所得が分かるものを添付し、その旨を記入。
従 業 員 数	※ 法人の従業員数を記入。個人の場合は記入不要。
設立年月日	※ 法人登記簿上の設立年月日を記入。個人の場合は、現住所の居住開始日を記入。
主な事業内容	
※ 法人の場合は主な事業内容を記入。個人の場合は職業を記入。	
組織概要	
※ 法人の会社組織概要を記載し、当該事業の担当部署を太枠で囲む。別途、組織概要が分かる資料がある場合は、「別添資料参照」と記入。個人の場合は記入不要。	
地熱・温泉資源を使った事業の実績	
※ 発電事業者が事業主体者として直接関わった事業を記入。別途、実施事業が分かる資料がある場合は、「別添資料参照」と記入。	

2 予定事業計画等			
(1) 本計画に至った経緯			
<p>※ 地熱発電事業を計画するに至った経緯を記入。</p>			
(2) 事業全般に関する情報			
発電事業 予定地	<p>※ 発電予定地の地番を記入。また、資源賦存状況調査の結果をもって、事業予定地を選定する場合は、その旨を記入。</p>		
予定地の 地権者情報	<p>※ 予定地の地権者情報を記載するとともに、自己所有でない場合には、地権者承諾の状況等を記入。また、資源賦存状況調査の結果をもって、事業予定地を選定する場合は、「なし」と記入。</p>		
想定発電規模 (kW)	<p>KW ※計画時点で想定している発電規模を記入。</p>		
予定 事業期間	<p>年 月 ~ 年 月 ※ 調査の予定期間を記入し、別途作成するスケジュールと整合を図ること。</p>		
事業実施 予定体制	事業者名	住所又は所在地	役割
	<p>※ 地熱発電事業及び資源賦存状況調査における関連会社等を記載し、その役割を記入。(発電事業者、O&amp;M、調査会社、コンサルティングなど) また、事業実施に際しての関連会社等の役割や事業の流れが分かる体制図を別途作成。</p>		
指定地域	<p>※ 国立公園内の場合は地種区分を記入。また、保安林指定、農地法指定、災害危険区域指定などの指定を記入。</p>		

<p>他の 手続き</p>	<p>※ 法令及び条例等の許認可等が必要な手続きを全て記入。なお、ここでは手続きの進捗状況は記入不要。</p>
<p>利用予定 助成制度</p>	<p>※ 国・県・各種団体等の助成制度を利用予定の場合、その名称を記入。なお、本事業計画への市長の同意書以外に、助成機関に市の同意書類・賛同書類等の提出が必要な場合には、その旨を記載した上で、助成制度の概要が分かる書類及び同意（賛同）書類の様式を添付。</p>
<p>関連情報</p>	<p>※ 調査計画範囲に近接又は重複する既存地熱発電事業者や地熱開発先行事業者等を知り得た場合は、その旨を記入し、相手方の事業範囲（含む地熱貯留層や温泉帯水層）との位置関係が分かる図面を作成し添付。 別途、「地熱発電事業に関する地域住民等説明状況報告書」により、相手方への説明状況及び意見等を報告。</p>
<p><b>（３）調査計画に関する情報</b></p>	
<p>調査地域及びその選定理由</p>	<p>※ 地番や地域を示す呼称を記入。 ※ 調査地域として選定（着目）した理由（有望性）などを記入。 調査の範囲、調査地点（測点）を明示した図面を作成し、実施予定の各種調査計画が分かるように凡例を付記。</p>
<p>調査の種類</p>	<p>※ 実施予定の調査名称を全て記入。 （例）地質調査、物理探査、地化学調査を実施する場合 （３）－１ 地質調査 （３）－２ 物理探査 （３）－３ 地化学調査</p>
<p><b>（３）－１ 地質調査 ※（３）の調査の種類に対応すること</b></p>	
<p>調査の概要</p>	<p>※ 調査の概要を具体的に記入。</p>
<p>調査の目的</p>	<p>※ この調査によって、何を明らかにしようとするのかを記入。</p>

調査範囲	<p>※ 地番や地域を示す呼称及び本地域を範囲として調査する理由を記入。また、(3)の図面とは別に、調査範囲、調査地点、踏査ルート等の詳細を明示する必要がある場合は、別途図面を作成。</p>
調査予定期間	<p>※ 別途作成するスケジュールと整合性のある予定期間を記入。</p>
調査実施に関し必要な法的手続き	<p>※ (2)事業全般に関する情報の他の手続きに記載したものの内、本調査に関連する必要な手続きを記入し、その手続きの進捗状況も記入。</p>
調査実施によるリスク発生の可能性	<p>※ 本調査の実施に伴って予想されるリスク発生の可能性について記入し、そのリスクに対する予防又は低減対策についても記入。</p>
関係者の許可等の状況	<p>※ 自己所有地以外で調査する場合の地権者等の了承の有無又は所管する関係省庁・県・市の調査実施に関する許可等の有無について記入。 了承又は許可等が得られていない場合には、その理由と得られる見込みを記入。</p>
<p><b>(3) - 2 物理探査 ※調査の種類に対応すること</b></p>	
各項目	<p>※ (3) - 1と同様の項目について物理探査に関する内容を記入。 ※ 調査範囲を示す図面には物理探査の測点や測線を記入。</p>
<p><b>(3) - 3 地化学調査 ※調査の種類に対応すること</b></p>	
各項目	<p>※ (3) - 1と同様の項目について地化学調査に関する内容を記入。 ※ 調査範囲を示す図面には地化学調査に係る試料採取の位置や名称を記入。</p>

(4) モニタリングに関する情報	
モニタリングの種類	<p>※ 実施するモニタリングを全て記入。  (例) 源泉、河川をモニタリングする場合  (4) - 1 源泉モニタリング ○地点  (4) - 2 環境モニタリング ○地点</p> <p>※ 全てのモニタリング地点が分かる図面を添付。図面には、区分(源泉、河川、環境等の別)、地点名称を付記し、凡例により明記。  なお、添付した図面のページ番号を記入。</p> <p>※ 調査段階において実施予定がない場合は、その旨を記入。</p>
(4) - 1 源泉モニタリング ※モニタリングの種類に対応すること	
モニタリングの目的	<p>※ 本モニタリングを実施する目的を記入。</p>
モニタリング地点	<p>※ 源泉や湧水の名称及び事業に使用予定の源泉が有る場合はモニタリング源泉からの水平距離を記入。</p> <p>※ (4) の図面にとは別に位置関係の詳細を明示する必要がある場合は、別途図面を作成。</p>
モニタリング実施予定期間	<p>※ モニタリングの実施期間を記入。</p>
測定項目及び頻度	<p>※ モニタリングで測定する項目及び頻度等を記入。</p>
実施・分析機関	<p>※ モニタリングの実施や分析業務、データ解析を外部委託する場合、その実施・分析機関を記入。</p>

<p>モニタリングの実施に必要な法的手続き</p>	<p>※ (2) 事業全般に関する情報の他の手続きに記載したものの内、モニタリングに関連する法的手続きを記入し、その手続きの進捗状況も記入。</p>
<p>関係者の許可等の状況</p>	<p>※ 源泉や湧水をモニタリングする場合の源泉所有者、環境をモニタリングする場合の河川管理者、土地・家屋の所有者等の関係者からの許可や同意等の有無を記入。得られていない場合には、その理由と許可や同意等の見込みを記入。</p>
<p><b>(4) - 2 環境モニタリング ※モニタリングの種類に対応すること</b></p>	
<p>各項目</p>	<p>※ (4) - 1 と同様の項目について環境モニタリングに関する内容を記入。実施予定がない場合は、「予定なし」と記入。</p>